



第6回 日本小児リハビリテーション 医学会学術集会

The 6th Annual Meeting of the Japanese Association of Rehabilitation Medicine for Children

子どもがその子らしく豊かに人生を送るために



日程

November

2026.11.6

FRI

会場

ウインクあいち

愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

会長

西村淑子（三重県立子ども心身発達医療センター 医療部長）

オンデマンド配信あり

*参加登録していただいた方は第71回全国肢体不自由児療育研究大会(11月5日・6日)にも無料で参加することができます。

illustrated by Yamada Mitsuko

Copyright © 第6回 日本小児リハビリテーション医学会学術集会

お問い合わせ

学術集会事務局

jarmc.6th.meeting@gmail.com

第6回日本小児リハビリテーション医学会
学術集会特設サイト

趣意書の閲覧・協賛のお申し込みはこちらから▶

<https://jarmc06.jp/kouen.html>



第6回 日本小児リハビリテーション医学会学術集会／第71回全国肢体不自由児療育研究大会
タイムスケジュール

2026年11月5日(木)－6日(金) ウィンクあいち（名古屋）

DAY1 11月5日(木) 第71回全国肢体不自由児療育研究大会 1日目

時間	A会場：大会議室（1001）
12:00	受付開始
12:30	開会式
13:00～16:20	一般口演（セッション1～3） 各セッション休憩10分
16:30	文化講演：大棟耕介氏（NPO法人日本ホスピタル・クラウン協会 理事長）
17:30	終了

DAY2 11月6日(金) 日本小児リハビリテーション医学会学術集会
（第71回全国肢体不自由児療育研究大会 2日目）

時間	A会場：大会議室（1001） 全国肢体不自由児療育研究大会	B会場：大会議室（1002） 日本小児リハビリテーション医学会学術集会
8:30		受付開始
9:00	受付開始	開会式
9:10	一般口演	一般口演
11:00	教育講演：末梢神経損傷における神経発達段階の影響 名古屋大学大学院医学系研究科 個別化医療技術開発学講座 特任教授 平田 仁先生 （日整会単位：⑧神経・筋疾患⑩手関節・手疾患）	
12:10	ランチョンセミナー① 小児リハビリテーションでのDSB(Dynamic Spinal Brace:プレーリーくん)の活用 南大阪小児リハビリテーション病院 整形外科 御勢 真一先生	ランチョンセミナー② 視線入力を活用した「わかっている！」が「わかる！」ことからつながる支援 岩手県立大学ソフトウェア情報学部 講師 伊藤 史人先生
13:10	一般口演	一般口演
14:20	特別講演 パリパラリンピック 車いすラグビー日本代表選手 橋本 勝也氏	ショート講演 難病や重度障害でも活躍できる社会を目指して～ウルトラ・ユニバーサル野球の挑戦～ 一般社団法人ソーシャルアクションジャパン代表理事／社会福祉士 内多勝康氏
15:10		シンポジウム（～16：20） 「小児リハビリテーションにおけるメタバースの可能性」 ① 星野うゑあ 氏（理学療法士・心理カウンセラー） ② 長谷井 嬢 先生（岡山大学学術研究院医歯薬学域 医療情報化診療支援技術開発講座 教授・整形外科医） ③ 長谷川 陽子 氏（三重大学医学部附属病院リハビリテーション部 作業療法士）
15:30	閉会式	
16:30		閉会式
17:00		懇親会（～18:30）

* 講演名・講演時間は変更となる場合がございます。